

2010年度第1学期産業発展論ゼミ(学部)スケジュール表
2010/7/7現在

	疑問点	方式	レポーター	コメンター	記録係	ディベート割り当て		
				筆頭討論者		レポーター支持	レポーター批判	
3月12日	疑問点提出 切							
3月31日	『日本の経済』レポート 切							
4月9日	『日本の経済』序章 講座派の理論において、「絶対主義的天皇制」、「半封建的地主制」、「独占資本主義」はどのように支え合っていると理解されていたか。		吉金	川端	籾内			
	1章	第1章に関連して。戦後の日本経済の様々なしくみ(システム)の源流は戦時体制にあり、そこから日本経済の特徴や問題点、課題が説明できると主張するレポート	D	川村	高橋		川村、籾内、山本、柴崎、村田、川瀬、張	吉金、安倍、高橋、原木、竹下、黄、郭
	2章	高度成長期における生活水準の量的・質的向上に疑問を投げかけ、生活の悪化が見られたとする見地からのレポート	D	柴崎	山本		安倍、柴崎、高橋、原木、竹下、黄、郭	川村、籾内、山本、村田、川瀬、張、吉金
4月16日	2章	戦後日本の産業発展において、政府の産業政策が重要な役割を果たしたのであり、企業行動と企業間関係だけでは産業発展は成長できないという見地からのレポート	D	山本	黄・張	安倍	川村、籾内、山本、村田、川瀬、吉金、郭	安倍、柴崎、高橋、原木、竹下、張、黄
	3章	「フィリップス曲線は成り立たない」ことを根拠に、ケインズの財政政策には効果がないとする見地からのレポート	D	籾内	安倍		川村、籾内、山本、村田、川瀬、吉金、郭	安倍、柴崎、高橋、原木、竹下、張、黄
4月23日	花見							
4月30日	4章	1041-105頁の15行目から「財界は、公務員、農家、零細企業などに対する批判キャンペーンを強め〜順番に各個撃破する戦術を展開する」とあり、122頁にも同様の記述があるが、実際にどのように展開し、どのような戦術がとられたのか?		高橋	原木	川瀬		
	5章	159頁 12-14行。「…規制緩和などの供給側改革によって新しいビジネス・チャンス、そして新しい需要が生み出される面もあると主張した。…(中略)…その効果はあまり大きくないと筆者には思われる。」とあるが、なぜ著者はこのように考えているのだろうか。		柴崎	村田			
	6章	比較生産費説を根拠として、「産業空洞化」論がおそれるような日本経済の停滞は生じ得ないと主張するレポート	D	吉金	川瀬		吉金、安倍、柴崎、原木、竹下、張、黄	川村、籾内、山本、高橋、村田、川瀬、郭
	7章	日本の下請け制について、経済合理的であり技術進歩も促進しているという見地からのレポート。	D	川村	張		川村、山本、高橋、竹下、川瀬、吉金、黄、郭	吉金、安倍、籾内、柴崎、原木、村田、張
5月7日	8章	株式会社は株主のものであり、株主の利益を第一にした経営行動だけが効率的で、望ましいとする見地からのレポート	D	安倍	籾内	原木	川村、安倍、柴崎、原木、村田、張、黄	籾内、山本、高橋、竹下、川瀬、吉金、郭
5月14日	9章	非正規労働者の多くは自発的に柔軟な雇用形態や勤務形態を選択しているのであり、非正規の比重増大を否定的に評価するのはまちがいだという見地からのレポート	D	高橋	柴崎		籾内、山本、高橋、竹下、川瀬、吉金、郭	川村、安倍、柴崎、原木、村田、張、黄
	10章	第10章pp264(「法人税負担も軽い」の項目について)。1980年ごろまで各国とも軒並み法人税負担は同水準だったのに、なぜ競争が激化したのか。本書ではサッチャー政権が競争をリードしたとあり、国家間競争にその原因を求めているが、そのほかの要因は考えられるか?また、イギリス・アメリカに比べて、フランス・ドイツが法人税減税に否定的であったのはなぜか?		籾内	竹下			
	11章	「郵政民営化」を徹底することが日本経済にとって望ましいという見地からのレポート。	D	吉金	黄	川瀬	川村、安倍、柴崎、原木、村田、張	籾内、山本、高橋、竹下、川瀬、吉金、郭、黄
5月21日	『グローバル資本主義と日本の選』 (新切:4月30日)			金子: 安倍、吉金、川瀬、村田、張 橋木: 川村、高橋、原木、黄 武者: 山本、籾内、柴崎、竹下、郭				
5月28日	休講(海外出張)							
6月4日	空論構想発表			竹下、川瀬、原木、村田		山本		
6月11日	『アジア経済読本』1章(韓国)			黄	川村	村田		
	2章(台湾)			張	吉金			
6月18日	休講(学会出張)							
6月25日	4章(シンガポール)			山本	籾内	竹下		
7月2日	3章(香港)			原木	郭	柴崎		
	5章(タイ)			安倍	村田			
7月9日	6章(マレーシア)			川瀬	竹下	阿部		
	7章(インドネシア)			村田	川村			
	(中略)							
8月7日	第15回現代産業研究会(東京・目黒)			高橋、吉金、安倍、川村、籾内、竹下、村田				